

LINE BITMAX Wallet、NFTの取引ができる「NFTマーケット」を提供予定

2021.06.09 ブロックチェーン関連サービス

LINEの暗号資産事業およびブロックチェーン関連事業を展開するLVC株式会社（所在地：東京都品川区、代表取締役社長CEO：林 仁奎、以下「LVC」）は、LINEのデジタルアセット管理ウォレット「LINE BITMAX Wallet」内で、LINEの独自ブロックチェーン「LINE Blockchain」を基盤としたNFTの取引ができる「NFTマーケット」の提供を予定しています。



NFTマーケット 提供開始予定

NFTとは、「Non-Fungible Token（ノンファンジブルトークン）」の略称で、「非代替性トークン」と訳されます。ブロックチェーン上で発行された唯一無二で代替不可能なデジタルトークンで、デジタルアイテムやコンテンツの固有性や保有していることを証明できることから、アートやエンターテインメントなど様々な分野で注目されています。

LINEでは、2018年4月に「LINE Blockchain Lab」を設立し、ブロックチェーン技術を応用したdAppsの開発や、P2Pネットワークによる分散システムや暗号化技術の研究を行ってまいりました。独自ブロックチェーン「LINE Blockchain」を開発し、それをベースとした独自暗号資産「LINK」の発行や、暗号資産取引サービス「LINE BITMAX」および「BITFRONT」の運営など、グループ全体で様々なブロックチェーン関連の事業を進めています。

NFTにおいては、昨年8月に発表したブロックチェーンサービス開発プラットフォーム「LINE Blockchain Developers」で、開発者が簡単に「LINE Blockchain」上でNFT等のトークンを発行しサービスを構築できる環境を提供しています。「LINE BITMAX Wallet」では、ユーザーは秘密鍵を持つことなくLINEアカウント一つで「LINE Blockchain」上で発行されたNFTを含むデジタルアセットを管理することができ、手軽にLINEの友だちと交換したり送りあうことができます。

このようにLINEでは、NFTを発行、保有するサービスを提供してまいりましたが、この度、「LINE BITMAX Wallet」内のサービスとして「NFTマーケット」を提供予定です。「LINE Blockchain」上で発行されたNFTの二次流通市場を構築することで、ユーザー間での取引の中でNFTの付加価値が高まっていく場を提供し、エコシステム内で流通する価値の最大化を目指します。「LINE BITMAX Wallet」の「NFTマーケット」の提供開始時期は、改めてお知らせいたします。

LINEでは、今後も「あなたの毎日につながるLINE Blockchain」をコンセプトに、ユーザーの日常生活に実際に適用できるブロックチェーンサービスおよび技術の提供を目指してまいります。